

# 平成29年度 事業報告書

社会福祉法人当別長生会

## 【共通部門】

平成29年度は、役員任期満了に伴い理事3名の交代、理事長の変更により、平成29年6月20日より新体制で事業運営がスタート致しました。

社会福祉法の改正により、社会福祉法人の本来の使命に基づき、公益性の高い福祉経営をめざすことを意識し、質の高いサービス提供と効率的な経営により事業収益を拡大しつつ、それを職員の賃金上昇や社会福祉事業への投資、地域公益活動への還元等に繋げ、さらには、経営状況を公開し地域社会に説明責任を果たすことなど、現在も再構築しているところであります。

また、理事長の経営姿勢及び考え方として、職員の確保、離職率を下げる事を最重要課題とし、ご利用者へのより良いサービスを提供するには、職員同士が仕事上も人としても互いに積極的なコミュニケーションを取ることが重要なことや、思いやりをもった言葉遣いで接し、理解を深め誠実な行動をとり、信頼関係の構築に努力するよう、年頭の挨拶に職員に伝え、意識統一を図りました。

特別養護老人ホーム当別長寿園改修工事の計画については、各部署との聞き取りを行いながら、ご利用者が快適に過ごせる環境整備や、今後20年間維持していくためにはどうするべきかを十分に協議をし、平成29年度第4回理事会では施設整備を行うためのスケジュール(案)のご承認、第5回理事会では、施設整備(案)のご承認をいただき、基本設計、実施設計が作成されました。

平成30年度からは、一般競争入札を経て、平成30年6月1日から7月31日までの間に改修工事を行う予定となっております。

財務状況については、法人全体では黒字決算で終わることが出来ました。

各事業別に検証すると、特養事業の入所については、ほぼ事業予算どおりで終わることが出来ましたが、養護老人ホーム、居宅介護支援事業所、デイサービス、ショートステイにおきましては、満足のいけるものでありませんでした。

養護老人ホームについては、入所稼働率は目標達成できたものの、入所者のADL低下により、支援するよりも介護することが多くなり、職員配置も専門とする介護福祉士を配置しなければ対応できない状態になったことが、主な原因と考えております。

居宅介護支援事業所においては、将来的にデイサービスやショートステイのご利用者を増やしていくために、新人ケアマネを中途採用したことから、契約件数が少ない分、人件費が増えたことが原因であります。

デイサービスセンター、ショートステイについては、当法人の居宅介護支援事業所からの紹介や、生活相談員の営業努力により、前年度よりは推進率は高く推移して御座いますが、まだまだ目標達成には程遠く、新たな戦略が必要と考えて御座います。

## 事業計画の項目別検証

### 1、組織強化への取り組み

#### (1) 魅力ある組織づくり

「総合的な高齢者福祉」として、居宅においては、居宅介護支援事業所によるケアプラン作成から、ご家族の介護の軽減をはかるためのデイサービスの提供、ショートステイの提供、65歳以上の高齢者で、環境上の理由及び経済的理由により居宅において生活が困難な方が対象の養護老人ホーム又は介護が必要とする特養、といった一体的に連携できる体制及び事業展開を行ってまいりました。

また、協力関係にある医療機関・福祉関係機関との連携をさらに強化し、必要なときに必要な医療やサービス提供ができるよう現在も努力しているところであります。

社会福祉貢献活動等においては、各事業所で、ボランティア等の受入れや小、中、高等学校からの交流及び職場体験、地域行事の積極的な参加を現在も継続的に行っております。

法人内部では、業務改善等の提案制度を促進することや、1年に1回、管理職と職員が面談できる機会を設け、少しでも話しやすい環境をつくり、働きやすい職場づくりに努めました。

#### (2) 管理機能の充実

組織としての事業活動を実践しているという原点に戻り、職員一人ひとりの組織上の役割、権限、責任を明確にして、組織一体となって業務の遂行にあたりました。

#### (3) 管理者・役職者(経営戦略)会議の開催

毎月定例で管理職会議を行い、事業別推進状況の把握や各事業課長より現在の課題や問題、各事業サービスの現状分析等の報告を行い、日々の業務運営の推進を強化致しました。

### 2、財政基盤及び経営基盤充実への取り組み

#### (1) 稼働実績

特別養護老人ホーム当別長寿園 50床 (稼働率99.7%)

特別養護老人ホーム当別長寿園併設 短期入所生活介護 3床 (稼働率74.5%)

養護老人ホーム長寿園 40床 (稼働率95.1%)

居宅介護支援 ケアプランセンター結 35名/月 (稼働率65.2%)

通所介護(介護予防含) デイサービスセンター結 15名/日 (稼働率57.9%)

特別養護老人ホーム長寿の郷 30床 (稼働率100.0%)

特別養護老人ホーム長寿の郷併設 短期入所生活介護 10床 (稼働率45.2%)

#### (2) 環境と経営状況の把握

平成29年度は社会福祉法の改正があり、経営組織の在り方の見直し、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化等制度の動向や方向性を職員に周知致しました。また、経営状況においては毎月、月次試算表を作成し、事業所ごとの予算に対する施行率等を周知し、経営状況の把握に努めました。

#### (3) 計画的な収入・支出

年度当初に、事業計画・事業予算計画を全職員に説明し、各事業所単位さらには各部署単位で計画に沿った事業運営を推進してまいりました。

収入については、営業活動を生活相談員が中心となって行い、市町村や各居宅介護支援事業所を訪問し、収入の確保に向け努力を致しました。支出については、水道

光熱費の節約や、消耗品の見積合わせなど、適宜見直しを掛けながら削減等図ってまいりました。

また、各事業所の庶務においては、毎月の予算管理を徹底し、収入と対比した適正な経費支出を把握し、法人全体で無駄を削除し、節減に努めてまいりました。

### 3、人材育成・確保への取組み

平成29年度の職員の募集については、当別広報の求人掲載、ハローワーク求人、北海道福祉人材センター求人広告、当法人のホームページ等での求人を出しており、又、職場説明会として北海道医療大学主催が1回、北海道社会福祉協議会主催が2回参加、その他、札幌の福祉専門学校等に求人のお願いをさせていただきました。

平成29年度の採用人数は24名で、退職者数17名でありました。退職者の内訳は、施設課長1名、相談員5名、介護支援専門員1名、介護員8名、栄養士1名、技能員1名の退職でございます。

人材育成においては、職業能力開発を通じたキャリアアップを目的として、2名の実務者研修の支援、外部研修として、専門知識の向上並びに新人からリーダー等、職務や経験年数に併せ目的別に法人全体で計46回68名の研修参加をし、研修参加者は、会議等の中で、研修報告や勉強会を部署ごとに行い、各事業所の全体会議では、他職種との共有を図りました。

また、福祉人材育成に向け、実習生25名(北海道医療大学23名、藤女子大学1名、北翔大学1名)の受入れを致しました。

### 4、人事制度の充実

職員の人材育成の観点から、人事異動にあたって職員の自己申告による異動希望制度を活用し、職員の能力と特性の一層の活用を図るとともに職員のやる気を促し、利用者サービスの向上につながる自己申告制度を12月1日から1月31日の期間実施し、平成29年度は1名の自己申告の提出があり、平成30年4月1日付けで配置転換を行う予定であります。

### 5、メンタルヘルス対策の推進

春期健康診断時及び新規採用時に全職員を対象としたストレスチェックを実施し、診断結果を産業医へ報告、各事業所の管理職へ統計表を配布致しました。

また、衛生委員会では、定期健康診断・特別健康診断の受診率と結果、ストレスチェック実施結果、衛生管理者免許受験結果等についての報告を行いました。

### 6、ホームページの更新

平成28年度事業報告並びに決算報告、平成29年4月1日現在現況報告の開示、新理事長体制による組織図の更新、社会福祉法に基づく役員報酬の開示、ショートステイ利用状況を毎月更新、求人情報等をその都度更新致しました。

### 7、災害時の安全確保

防災対策委員会を1回開催し、災害時の役割分担の変更、平成29年度自然災害訓練内容についての説明、管理栄養士より災害時の給食提供についての研修報告を行いました。

自然災害訓練については、全事業所合同の自然災害訓練(風水害想定)を平成29年10月4日に開催。職員31名、ご利用者114名が参加し、長生会防災計画に沿って行いました。訓練後は、防災教育として、北海道内の特養の床上浸水の一例をあげ、当法人での

避難経路、避難場所、避難誘導時の声掛け等の再確認を行いました。

## 8、防犯に係る安全確保

外部からの防犯対策として、外部からの不法侵入者抑止を図ることを目的に各玄関及び渡り廊下に計4台の防犯カメラを設置し、監視システムの強化を図りました。

## 9、借入金の状況

### (1) 養護老人ホーム長寿園 設備資金借入金

#### ① 独立行政法人福祉医療機構

ア 借入金額	61,400,000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30年返済 利率0.05%
平成29年3月31日現在	残高 60,060,000円
平成29年度返済額	元金 2,184,000円
	利息 29,524円
平成30年3月31日現在	残高 57,876,000円

イ 借入金額	232,500,000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30年返済 利率1.35%
平成29年3月31日現在	残高 227,370,000円
平成29年度返済額	元金 8,268,000円
	利息 3,018,332円
平成30年3月31日現在	残高 219,102,000円

### (2) 特別養護老人ホーム長寿の郷 設備資金借入金

#### ① 独立行政法人福祉医療機構

借入金額	260,000,000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30年返済 利率1.45%
平成29年3月31日現在	残高 254,430,000円
平成29年度返済額	元金 9,252,000円
	利息 3,627,743円
平成30年3月31日現在	残高 245,178,000円

### (3) 養護老人ホーム長寿園及び特別養護老人ホーム長寿の郷 設備資金借入金

#### ① 北洋銀行

借入金額	59,000,000円
借入年月日	平成26年12月25日
借入条件	20年返済 利率1.5%
平成29年3月31日現在	残高 57,124,000円
平成29年度返済額	元金 3,216,000円
	利息 830,884円
平成30年3月31日現在	残高 53,908,000円

## 法人の運営

### 1、役員

平成29年度に法人運営を担った役員は(表-1)、(表-2)のとおりであります。

平成27年度に選任されました役員の任期が平成29年定時評議員会で満了となり、平成29年6月20日開催の第1回評議員会において新役員(表-2)が選任され、平成29年6月20日開催の第3回理事会で高谷茂理事が理事長に就任、加賀谷定歳理事が業務執行理事に就任されました。

(表-1)

(敬称略)

役職名	氏名	就任日	任期満了日
理事長	小野 廣 實	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会
理事	山下 義 則	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会
理事	下 段 寿 之	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会
理事	新 森 敏 幸	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会
理事	津 川 輝 雄	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会
理事	高 島 勇 一	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会
理事	目 黒 敏 弘	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会
監事	並 川 晃 治	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会
監事	安 藤 正	平成28年1月19日	平成29年定時評議員会

(表-2)

(敬称略)

役職名	氏名	就任日	任期満了日
理事長	高 谷 茂	平成29年6月20日	平成31年定時評議員会
理事	山下 義 則	平成29年6月20日	平成31年定時評議員会
理事	津 川 輝 雄	平成29年6月20日	平成31年定時評議員会
理事	高 島 勇 一	平成29年6月20日	平成31年定時評議員会
理事	目 黒 敏 弘	平成29年6月20日	平成31年定時評議員会
業務執行理事	加賀谷 定 歳	平成29年6月20日	平成31年定時評議員会
理事	盛 健 作	平成29年6月20日	平成31年定時評議員会
監事	並 川 晃 治	平成29年6月20日	平成31年定時評議員会
監事	安 藤 正	平成29年6月20日	平成31年定時評議員会

### 2、理事会

平成29年度における理事会の開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	理事	監事	
第1回理事会 平成29年5月26日	5	2	報告①平成28年度事業報告並びに平成28年度決算報告について 報告②平成28年度第4四半期監事監査報告について 議案①人事異動(施設長)について(案)
第2回理事会 平成29年6月20日	7	2	議案①平成29年度第1回評議員会提出議案について(案)

第3回理事会 平成29年6月20日	7	2	議案①理事長の選任について 議案②業務執行理事の選定について 議案③人事異動(施設長)について(案)
第4回理事会 平成29年7月12日	7	2	議案①給与規程の一部改正(案)について 議案②事務局長の給料について(案) 議案③特別養護老人ホーム当別長寿園施設整備について(案)
第5回理事会 平成29年11月24日	7	2	報告①平成29年度第1四半期監事監査報告及び第2四半期監事監査報告について 報告②平成29年度第1四半期実績報告及び第2四半期実績報告について 議案①特別養護老人ホーム当別長寿園施設整備(案)について 議案②車輛の購入(案)について 議案③平成29年度補正予算(案)について 議案④平成29年度第2回評議員会提出議案について(案)
第6回理事会 平成30年1月31日	5	2	報告①特別養護老人ホーム当別長寿園改修工事の基本設計業務委託契約の締結について 議案①特別養護老人ホーム当別長寿園改修工事の基本設計(案)について 議案②経理規程の一部改正(案)について 議案③給与規程の一部改正(案)について
第7回理事会 平成30年3月13日	6	2	報告①平成29年度第3四半期監事監査報告について 報告②平成29年度第3四半期実績報告について 報告③特別養護老人ホーム当別長寿園改修工事の設計・工事監理業務委託の締結について 議案①評議員候補者の推薦について(案) 議案②就業規則の一部改正(案)について 議案③嘱託職員就業規則の一部改正(案)について 議案④デイサービスセンター結 運営規程(通所介護)の一部改正(案)について
第8回理事会 平成30年3月20日	6	2	報告①評議員候補者の推薦結果について 議案①平成30年度事業計画書(案)並びに平成30年度事業予算書(案)について 議案②第3回評議員会提出議案について(案)

### 3、役員協議会

平成29年度における役員協議会の開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	理事	監事	
第1回役員協議会 平成29年6月2日	7	2	①役員構成について ②社会福祉法人当別長生会役員報酬規程(案)について
第2回役員協議会 平成29年10月30日	7	2	①特別養護老人ホーム当別長寿園施設整備について

### 4、監事監査

平成29年度における監事監査状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	監事	監査結果・指摘事項
平成29年5月11日、12日	並川・安藤	指摘事項なし
平成29年8月3日、4日	並川・安藤	指摘事項なし
平成29年11月8日、9日	並川・安藤	指摘事項なし
平成30年2月7日、8日	並川・安藤	指摘事項なし

### 5、行政運営指導・監査

平成29年度における行政による運営指導・監査は次表のとおりであります。

指導・監査年月日	行政機関名(担当官)	法人臨席者	結果・指導事項
平成29年8月25日	石狩振興局 生活衛生課食品保健係 食品衛生監視員1名 企画総務課企画係 栄養指導員2名	特養当別長寿園 久保田管理栄養士 養護長寿園 荒栄養士 特養長寿の郷 諸澤管理栄養士	助言 食品衛生監視員の指導に基づき適正な衛生管理に努めてください。
平成30年3月15日	石狩振興局 保健環境部社会福祉課	特養当別長寿園 養護長寿園 特養長寿の郷 書面審査	【平成29年度社会福祉施設等に係る指導監査】 平成30年4月11日付 平成29年度社会福祉施設に係る指導監査結果により指導事項なし。

### 6、評議員選任・解任委員会

平成29年度における評議員・選任・解任委員会は、開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	議案・報告案件
第1回評議員選任・解任委員会 平成30年3月16日	①評議員の選任候補者の推薦の提案について

### 7、評議員

平成29年度における評議員は、次表のとおりであります。

(敬称略)

役職名	氏名	就任日	任期満了日
評議員	五十嵐 潔	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	今井 奈美子	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	大友 芳恵	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	榮田 勲	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会

評議員	小林初美	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	鈴木助信	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	鈴木隆一	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	野口和之	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	袴田万紀子	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	古谷陽一	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	藤本典克	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会

## 8、評議員会

平成29年度における評議員会の開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	出席	欠席	
第1回評議員会 平成29年6月20日	10	1	報告①平成28年度事業報告並びに平成28年度決算報告について 報告②平成28年度第4四半期監事監査報告について 議案①役員を選任(案)について 議案②社会福祉法人当別長生会役員報酬規程(案)の制定について
第2回評議員会 平成29年11月28日	8	3	報告①特別養護老人ホーム当別長寿園施設整備について 議案①平成29年度補正予算(案)について
第3回評議員会 平成29年3月30日	6	5	報告①評議員の選任について 議案①平成30年度事業計画書(案)並びに平成30年度事業予算書(案)について

## 9、法人会計決算の概要

決算報告書(別冊)

- 1、法人単位資金収支計算書 (第一号第一様式)
- 2、社会福祉事業区分資金収支内訳表 (第一号第三様式)
- 3、法人単位事業活動計算書 (第二号第一様式)
- 4、社会福祉事業区分事業活動内訳表 (第二号第三様式)
- 5、法人単位貸借対照表 (第三号第一様式)
- 6、社会福祉事業区分貸借対照表内訳表 (第三号第三様式)
- 7、計算書類に対する注記(法人全体) (別紙1)
- 8、法人全体の計算書類附属明細書 (別紙3 ①、②、③、④、⑥、⑦)
- 9、法人本部拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、附属明細書  
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑫)
- 10、特養当別長寿園拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、附属明細書  
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑪、⑫)
- 11、養護長寿園拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、附属明細書  
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑪、⑫)
- 12、特養長寿園郷拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、附属明細書  
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑪、⑫)
- 13、財産目録 (別紙4)

## 【特別養護老人ホーム当別長寿園】

### 平成29年度に掲げた基本方針

#### 1、人として暮らすことへの追及と実践

既存特養という集団的な生活の中、できる限り個々の意向や生活リズムを把握し、残存機能を生かすことや他者とのコミュニケーション、栄養を含めた食の楽しみ等、各職種間で連携したアセスメントを基にケアプランに沿ったケアの提供を行ってまいりました。

#### 2、社会福祉資源の効率的、有効的な活用

施設での生活により、地域社会との関りが希薄になってくることから、積極的な外部の受入れを行い、各学校からの訪問や体験学習等の受入、「あったかサポーター」を中心としたボランティアの活用、他事業所との交流等により生活の中での楽しみや生きがいに繋がる環境作りを行いました。

毎月、特養長寿の郷と連携し当法人の居宅介護支援事業所ケアプランセンター結や町内の居宅介護支援事業所等へ施設の入所空き状況や利用の推進を行い、施設入所推進率は99.7%、ショートステイ推進率は74.5%となりました。

#### 3、医療との連携

嘱託医との連携の基、定期回診や健康診断、必要時の他医療機関への受診等、日々の健康状態を把握し医療ケア、感染予防に努めました、しかし今冬のインフルエンザの流行期には当施設でも発症があり、ご利用者、ご家族に不安並びにご心配をお掛けする事態となりましたが、早期の対応により重篤者はおらず大事には至りませんでした。

#### 4、人材の充実

職員の産休により、十分なケア体制が機能していない状況ではありましたが、中途採用により3名の介護職員、1名の管理栄養士が配属されたことで、少しずつ体制にゆとりができていきました。

また、専門的スキルアップを目的に外部研修の参加や職員が企画、講師役となり勉強会を開催し広く専門的意識の高揚を図りました。

#### 5、質の高い福祉サービスの提供

重度化するご利用者の心身の変化に対しても介護の質がより重要性を増してきていると感じ、人権擁護やリスクマネジメントを意識させ、更に「笑顔」と「挨拶」を業務姿勢としてケアに取り組みましたが、現場においての不適切な言動や原因不明の事故等がありましたことは大きな課題となりました。

現場職員の連携を強化する為にも、各リーダー参加の全体会議や介護員会議等で分析、評価を行い、より良いサービス提供を心掛けました。

#### 6、職場環境の整備・改善

施設の老朽化に伴い建物及び設備等の修繕箇所も多く、生活に直結する設備品の老朽化や劣化による故障、また昨年同様に雨漏りや給湯管及び暖房管の不具合が生じ、ご利用者、職員にご迷惑をお掛け致しました、部分修繕や代替品等により施設環境を整備致しました。

## 事業状況

### 1、職員配置状況(平成30年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
施設課長(施設長)	1	0	1	-
生活相談員	1	0	1	-
介護支援専門員	1	0	1	-
嘱託医	0	1	1	委託契約
看護職員	2	0	2	-
介護職員	14	7	21	介護福祉士16名
管理栄養士	2	0	2	育児休暇代替
機能訓練指導員	0	1	1	特別養護長寿の郷、デイサービス結兼務
庶務係	2	0	2	内1名総務課兼務
技能員	0	1	1	-
リネン担当	0	1	1	-
合 計	23	11	34	-

### 2、職員の勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時 00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時 00分	-
看護職員	A	7時30分	16時 30分	12時30分から1時間
	B	8時00分	17時 00分	12時30分から1時間
	C	8時30分	17時 30分	12時30分から1時間
介護職員	A	7時30分	16時 30分	11時30分から1時間
	B	9時00分	18時 00分	12時30分から1時間
	C	10時 00分	19時 00分	13時00分から1時間
	D	17時 30分	翌9時 30分	①23時 00分 から3時間 ②0時00分から3時間 ③2時30分から3時間
管理栄養士	A	8時30分	17時 00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時 00分	-

### 3、施設利用者の状況(平成30年3月31日現在)

平成29年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(14)のとおりであります。

#### (1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢は男性91歳、女性102歳です。

また、平均年齢は86.1歳です。

(単位:人)

	60～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	96歳～	計
男性	1	1	3	4	1	1	0	11
女性	1	2	3	7	11	12	3	39
計	2	3	6	11	12	13	3	50

## (2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	0	3	4	4	11
女性	1	0	9	12	17	39
計	1	0	12	16	21	50

## (3) 認知の分類

(単位:人)

	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	計
男性	1	1	0	2	2	2	3	0	11
女性	1	0	1	4	12	5	15	1	39
計	2	1	1	6	14	7	18	1	50

※分類は認知症高齢者の日常生活自立度による。

## (4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	小樽市	三笠市	恵庭市	北見市	剣淵町	計
男性	8	1	1	0	0	0	0	1	11
女性	32	3	0	1	1	1	1	0	39
計	40	4	1	1	1	1	1	1	50

## (5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	杖	歩行器	車椅子(介助)	車椅子(自走)	計
男性	2	1	2	3	3	11
女性	5	3	2	23	6	39
計	7	4	4	26	9	50

## (6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	おむつ	紙パンツ	計
男性	2	4	5	11
女性	2	21	16	39
計	4	25	21	50

※ 夜間時は、日中紙パンツのうち7名は夜間時おむつ使用となる。

## (7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	特浴	計
男性	2	3	3	3	11
女性	0	10	15	14	39
計	2	13	18	17	50

※ 自立、一部介助、全介助は一般浴。

## (8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	経管摂取	計
男性	8	1	2	0	11
女性	21	2	13	3	39
計	29	3	15	3	50

## (9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	4	3	4	11
女性	8	9	22	39
計	12	12	26	50

## (10) 医療機関受診状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	5	6	1	2	0	0	3	2	0	2	2	2	25
女性	4	6	4	12	11	13	7	10	9	5	2	6	89
計	9	12	5	14	11	13	10	12	9	7	4	8	114

## (11) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	1	5	0	2	0	0	1	1	0	0	1	2	13
女性	1	1	1	3	2	1	0	1	1	0	0	0	11
計	2	6	1	5	2	1	1	2	1	0	1	2	24

## (12) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	50	50	50	50	50	49	50	50	50	50	50	50
月中入所	0	0	2	1	1	1	0	1	0	0	0	0
月中退所	0	0	2	1	2	0	0	1	0	0	0	0
(内)月中死亡	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
月末在籍数	50	50	50	50	49	50	50	50	50	50	50	50

## (13) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
平成29年 6月15日	男	81	4	養護老人ホーム
平成29年 6月28日	女	92	3	在宅
平成29年 7月19日	女	89	3	老人保健施設
平成29年 8月30日	女	81	4	病院
平成29年 9月 1日	女	101	4	養護老人ホーム
平成29年11月 9日	女	85	3	在宅

## (14) 年度内退所者の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	退所理由
平成29年 6月 5日	男	74	4	長期入院
平成29年 6月22日	男	88	4	長期入院
平成29年 7月10日	男	79	4	長期入院
平成29年 8月10日	女	83	4	死去
平成29年 8月31日	女	96	5	長期入院
平成29年11月 8日	女	94	5	長期入院

## 4、短期入所生活介護事業報告

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	8	6	6	7	6	8	9	10	9	10	7	8	94
延日数	76	55	47	64	77	68	65	62	89	91	58	64	816

## 5、家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	71	87	67	78	63	61	52	55	58	74	49	53	768
来訪者数	123	148	109	123	115	112	91	99	102	170	95	94	1,381

※ 面会簿より集計

## 6、介護事故件数(ヒヤリ件数含)

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒	0	1	0	0	1	1	2	1	0	1	2	1	10
転落	0	1	0	1	1	1	2	0	0	1	3	1	11
離園	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
その他	1	5	0	3	8	7	5	1	4	7	3	5	49
計	1	7	0	4	10	10	9	3	4	9	8	7	72

## 7、苦情等の状況について

年月日	内容
平成29年 4月19日	食事介助中の職員が利用者に対して不適切な言葉遣いがあった。
平成29年 6月28日	ご家族への伝え方に配慮してほしい。
平成29年 9月13日	ご利用者宛の郵便物を早めに家族へ渡してもらいたい。
平成30年 3月19日	ショートステイ利用中に怪我をしたので、気を付けてほしい。

8、施設入所申込状況

(1) 施設入所判定委員会

開催年月日	出席者数
平成29年 5月25日	7名
平成29年 8月24日	7名
平成29年11月20日	7名
平成30年 2月22日	6名

(2) 施設入所申込数

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	0	8	2	2	12
女性	2	2	13	10	2	29
計	2	2	21	12	4	41

9、実習生等の受入状況

学校名	受入人数	延日数
北海道医療大学(歯学部)	13	12

10、ボランティア受入状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	3	4	4	3	8	5	2	2	4	2	1	3	41
人数	19	53	17	8	73	26	5	8	21	8	4	12	254

11、職員勉強会状況

実施日	参加人数	テーマ
平成29年 7月19日	21名	身体拘束について
平成29年10月18日	13名	権利擁護について
平成29年12月20日	17名	感染症予防について
平成30年 1月17日	16名	高齢者虐待について

12、避難訓練実施状況

実施日	参加人数
平成29年 5月31日	45名
平成29年10月 4日	58名

13、研修参加状況

別紙1に掲載

14、行事等の実施状況

別紙2に掲載

## 【養護老人ホーム長寿園】

### 平成29年度に掲げた基本方針

- 1、人として暮らすことへの追及と実践
- 2、社会福祉資源の効率的、有効的な活用
- 3、医療との連携
- 4、人材の充実
- 5、質の高い福祉サービスの提供
- 6、職場環境の整備・改善

#### (総括)

入所者の高齢化が進む中、施設では閉じこもりや重度化などの予防を始め、入所者の身体状況に合わせた取り組みを行ってまいりました。自立支援を推進するうえで、自立と安全性の兼ね合いの説明と理解を得るべく、これまで以上に入所者の状態変化について家族への連絡・報告の強化を図りました。一部の身元引受人には理解を得ていますが、家族がおらず、やむを得ず身元引受人となっている方も多く、連絡する事を嫌がるケースもみられ、今後は関係性を考慮した対応が必要と感じています。

一方で、居室環境の改善に取り組んできたことで、入所者のプライベートな部分との関わり方や、居室環境を改善したことにより生活の安全確保ができ、改善した状態の維持に努め、効果が見えました。

今後においても居室環境の整備は必要な関わりであることを認識し、継続することと致します。

## 事業状況

### 1、職員配置状況(平成30年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
施設課長 (施設長)	1	0	1	居宅介護支援事業所長、 デイサービス所長兼務
生活相談員	2	0	2	-
嘱託医	0	1	1	委託契約
支援員	4	4	8	介護福祉士4名
管理栄養士	1	0	1	-
庶務係	1	0	1	-
技能員	0	1	1	-
合 計	9	6	15	-

## 2、職員勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
看護職員	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
支援員	A	7時30分	16時30分	11時30分から1時間
	B	9時00分	18時00分	12時30分から1時間
	C	10時00分	19時00分	
	D	17時30分	翌9時30分	21時30分から8時間
栄養	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

## 3、施設利用者の状況(平成30年3月31日現在)

平成29年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(15)の通りであります。

### (1) 入所者の性別・年齢別の状況

男性、女性の入所者最高齢は男性83歳、女性は86歳です。

また、平均年齢は85.7歳です。

(単位:人)

	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	計
男 性	1	1	4	1	1	8
女 性	2	4	5	12	7	30
計	3	5	9	13	8	38

### (2) 要介護度の分布

(単位:人)

	自 立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	1	0	0	5	1	1	0	0	8
女 性	6	2	3	8	5	2	4	0	30
計	7	2	3	13	6	3	4	0	38

### (3) 認知の分布

(単位:人)

	自 立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
男 性	1	1	3	1	1	1	0	0	8
女 性	6	5	8	5	1	4	1	0	30
計	7	6	11	6	2	5	1	0	38

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

## (4) 措置機関先の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	北斗市	新篠津	富良野市	小樽市	占冠村	計
男性	3	2	2	0	1	0	0	0	8
女性	6	12	8	1	0	1	1	1	30
計	9	14	10	1	1	1	1	1	38

## (5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	伝い歩き	杖	歩行器	車椅子	計
男性	6	0	0	1	1	8
女性	12	3	6	3	6	30
計	18	3	6	4	7	38

## (6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	パットのみ	紙パンツのみ	併用	計
男性	4	0	4	0	8
女性	11	10	3	6	30
計	15	10	7	6	38

## (7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	3	4	1	8
女性	14	10	6	30
計	17	14	7	38

## (8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	見守り	一部介助	計
男性	7	1	0	8
女性	20	8	2	30
計	27	9	2	38

## (9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	4	4	0	8
女性	20	7	3	30
計	24	11	3	38

## (10) 医療機関受診状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	2	6	3	6	8	5	8	7	10	8	8	12	83
女性	27	30	29	29	41	30	41	26	24	13	20	23	333
計	29	36	32	35	49	35	49	33	34	21	28	35	416

## (11) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
女性	1	1	0	0	1	3	0	0	2	0	0	1	9
計	2	1	0	0	1	3	0	0	2	0	0	1	10

## (12) 健康診断

健康診断
平成29年 4月3日～平成29年 4月10日
平成29年10月8日～平成29年10月20日

## (13) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	38	37	39	38	38	38	37	39	39	38	38	38
月中入所	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
月中退所	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0
(内)月中死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月末在籍数	37	39	38	38	38	37	39	39	38	38	38	38

## (14) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
平成29年6月1日	男	93歳	要介護1	札幌市北区
平成29年6月1日	女	82歳	要介護2	札幌市北区
平成29年10月13日	女	75歳	要支援1	富良野市
平成29年10月17日	女	77歳	要介護1	旭川市

## (15) 年内退所者の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	措置実施機関	退所理由
平成29年4月28日	男	92歳	要介護5	江別市	入院死亡
平成29年6月15日	男	82歳	要介護4	剣淵町	特養入所
平成29年9月1日	女	102歳	要介護4	恵庭市	特養入所
平成29年12月14日	女	93歳	要介護4	江別市	施設入所

## 4、家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	34	36	25	29	36	27	50	38	37	30	20	26	388
来訪者数	37	37	27	34	38	28	57	47	41	33	23	29	431

※ 面会簿より集計

## 5、事故件数(ヒヤリ件数含)

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計	1	1	0	1	4	2	2	3	2	0	0	0	16

## 6、ボランティア受入れ状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	1	1	3	1	0	1	2	1	1	1	2	1	15
人数	4	1	6	2	0	4	4	7	1	1	12	1	43

## 7、苦情の状況

平成29年度、苦情は御座いません。

## 8、避難訓練実施状況

開催年月日	参加者人数
平成29年10月 4日	40名
平成29年10月23日	35名
平成30年 3月22日	35名

## 9、行事等の実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	1	1	1	1	3	4	4	3	5	3	2	1	29
人数	23	20	21	20	40	122	70	80	120	70	76	25	687

## 10、研修参加状況

別紙1に掲載

## 11、行事等の状況

別紙2に掲載

## 【居宅介護支援事業所 ケアプランセンター結】

### 平成29年度に掲げた基本方針

- 1、利用者の症状・ニーズに合わせ、総合的な在宅介護プログラムの提案
- 2、在宅介護の利用者獲得のための集客・営業活動の強化
- 3、地域への貢献

#### (総括)

居宅介護支援事業所では、自宅で生活する要介護者に対しての相談対応、各サービスの調整やケアプラン作成等の業務を行っています。具体的には利用者の生活における悩みの軽減や生活の目標を本人及び家族とともに考えることを念頭に置き支援をしてまいりました。

また、品質目標として、利用者本人の果たす役割に焦点をあてて業務にあたりました。利用者自身が生きがいを持てるためには、これまでの長い人生の中で果たしてきた役割、そして今現在も果たしている役割を尊重することが重要と考えています。よって、これらのケアプランは、利用者本人が自立した日常生活を送ることができるよう、ケアプランの目標に注目して利用者の生活意欲が高まるよう支援を継続するとともに、待ちの姿勢ではなく様々な活動への参画を図りながら力量の向上に努めてまいります。

### 事業状況

#### 1、職員配置状況(平成30年3月31日現在)

(単位:人)

職種	職員	計	備考
所長	1	1	養護施設課長、デイサービス所長兼務
介護支援専門員	2	2	-
合計	3	3	-

#### 2、職員勤務体制及び勤務時間

職種		始業時間	終業時間	休憩時間
介護支援専門員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

#### 3、居宅介護支援事業所利用者の状況(平成30年3月31日現在)

平成29年度末における利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(5)のとおりであります。

##### (1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢は男性91歳、女性98歳です。

また、平均年齢は83.7歳です。

(単位:人)

	～65歳	66～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91歳以上	計
男性	0	1	2	1	3	3	1	11
女性	1	0	0	4	8	8	5	26
計	1	1	2	5	11	11	6	37

## (2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	5	5	1	0	0	11
女性	20	1	1	2	2	26
計	25	6	2	2	2	37

## (3) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	新篠津村	江別市	札幌市	砂川市	計
男性	9	1	1	0	0	11
女性	17	0	2	6	1	26
計	26	1	3	6	1	37

## (4) 地域別一覽

(単位:人)

	当別	太美	計
男性	6	5	11
女性	10	16	26
計	16	21	37

## (5) 利用者契約件数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予防	2	2	2	2	2	2	1	1	1	0	0	0	15
介護	35	36	37	35	28	28	30	31	33	32	35	36	396
計	37	38	39	37	30	30	31	32	34	32	35	36	411

## 4、事故件数

平成29年度事故は御座いません。

## 5、苦情等の状況

平成29年度苦情件は御座いません。

## 6、消防避難訓練実施状況

実施日	参加人数
平成29年10月 4日	1名
平成29年10月23日	1名
平成30年 3月22日	1名

## 7、研修参加状況

別紙1に掲載

## 8、行事等の状況

別紙2に掲載

## 【デイサービスセンター結】

### 平成29年度に掲げた基本方針

- 1、重度化と介護予防・リハビリのニーズに的確に対応できる基礎介護力の向上
- 2、職場環境の見直し・チームワークの向上
- 3、社内業務の基準化・標準化
- 4、広報活動の充実
- 5、家族会の開催
- 6、充実したサービスの提供
- 7、新規顧客開拓に向けたネットワークの推進

### (総括)

より良いサービス提供を基本に、安心、安全で快適な生活が継続できるよう、職員一人一人が専門的知識、技術の習得に努め、ご利用者の立場に立ったケアを実践しました。

また、サービスの提供においては、ケアプランに基づき、介護、相談及び援助、機能訓練、健康管理を行い、ご利用者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができることを共通のテーマとしました。

平成29年度の実感として、利用者と職員の距離は勿論のこと、利用者同士の距離も近くなり、結果として非常に和みやすい環境、そして更に心の通ったサービス提供が可能な環境を作り上げられたと考えております。

常日頃の対話から、利用者の笑顔を引き出すことができるデイサービスの環境作りを今後も継続してまいります。

## 事業状況

### 1、職員配置状況(平成30年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
所 長	1	0	1	養護施設課長、居宅介護支援事業所所長兼務
生活相談員	1	0	1	-
看護職員	1	0	1	-
機能訓練指導員	0	1	1	特養当別長寿園、特養長寿の郷 兼務
介護職員	1	2	3	-
合 計	4	3	7	-

### 2、職員勤務体制及び勤務時間

職 種	始業時間	終業時間	休憩時間
生活相談員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
看護職員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
機能訓練指導員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
介護職員	8時30分	17時30分	① 11時30分から1時間 ② 12時30分から1時間

3、 デイサービス利用者の状況(平成30年3月31日現在)

平成29年度末におけるデイ利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(10)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢は男性89歳、女性96歳です。

また、平均年齢は82, 8歳です。

(単位:人)

	66～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～99歳	計
男性	1	1	0	1	2	1	6
女性	0	2	2	8	4	5	21
計	1	3	2	9	6	6	27

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	2	1	2	1	0	6
女性	13	3	0	4	1	21
計	15	4	2	5	1	27

(3) 認知の分類

(単位:人)

	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	計
男性	0	1	1	2	2	0	0	6
女性	0	5	7	5	3	1	0	21
計	0	6	8	7	5	1	0	27

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

(4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	留萌市	北斗市	計
男性	6	0	0	0	0	6
女性	16	1	2	1	1	21
計	22	1	2	1	1	27

(5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	杖	歩行器	車椅子	計
男性	4	0	1	1	6
女性	8	3	4	6	21
計	12	3	5	7	27

(6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	紙パンツ	おむつ	計
男性	2	4	0	6
女性	16	3	2	21
計	18	7	2	27

## (7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	入浴利用なし	計
男性	0	2	3	1	6
女性	2	7	6	6	21
計	2	9	9	7	27

## (8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	計
男性	4	2	6
女性	17	4	21
計	21	6	27

## (9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	1	2	3	6
女性	5	8	8	21
計	6	10	11	27

## (10) 延べ利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	50	52	66	55	61	56	59	49	56	41	42	51	638
女性	105	117	133	115	119	112	123	123	142	105	139	142	1,475
計	155	169	199	170	180	168	182	172	198	146	181	193	2,113

## 4、機能回復訓練の状況

歩行訓練、リハビリ体操、嚙下体操を毎日実施しています。

## 5、事故件数

平成29年度、事故は御座いません。

## 6、苦情等の状況

平成29年度、苦情は御座いません。

## 7、避難訓練実施状況

実施日	参加人数
平成29年10月 4日	12名
平成29年10月23日	9名
平成30年 3月22日	5名

## 8、研修参加状況

別紙1に掲載

## 9、行事等の状況

別紙2に掲載

## 【特別養護老人ホーム長寿の郷】

### 平成29年度に掲げた基本方針

#### 1、人として暮らすことへの追求と実践

ご入居されているご利用者は、「ご自宅での生活の延長。」ということを施設職員は常に認識し、何事にも強制することなく個々人の個性や生活リズムを把握しながら、ケアプランに沿ってサービス提供をしてまいりました。

他のご利用者との人間関係を築くために、ユニットという10人の小グループでの日常生活や、声掛けをして参加されるご利用者には、他ユニットや他事業所とのレクリエーション交流会、買い物をする楽しみを思い出すために、地域のセブンイレブンの出張販売での買い物など、少しでも自宅での生活に近い環境や、その人らしい生活スタイルのご提案をしてまいりました。

#### 2、社会福祉資源の効率的、有効的な活用

当法人の強みである併設されている事業所との連携により、平成29年度は居宅介護支援事業所ケアプランセンター結の紹介により、8名のショートステイのご利用、入所においては、退所者により空き居室が発生した場合の迅速的な対応を図り、1名の入所利用となり、入所推進率100%、ショートステイ推進率45.2%で終わることができました。

まだまだショートステイの推進率が低迷しておりますが、今後も少しでも空き居室のないよう努力してまいります。

#### 3、医療との連携

特養の入所条件の見直しにより重度者(平成30年3月31日現在平均介護度3.2)の増加に対し、平成29年9月には正看護師1名の正社員が採用され、看護体制の充実、嘱託医及び医療関係事業者との連携、ご利用者は勿論のこと、職員に対する健康管理等の推進を図りました。

#### 4、人材の充実

平成29年12月までは、中核となる職員の退職等により思い描いていた介護ケア体制が機能していない部分がありましたが、当別町内の病院の閉鎖により、5名の介護職員が配属になり、少しずつではありますが機能されるようになっていきました。それと同時に、中途採用の5名に対する職員育成を、各ユニットリーダーが中心となり、現在も研修を行っているところであります。

また、外部研修としてユニット職員全体で11名が参加し、専門知識の向上を図るため、新人からリーダー等、職務や経験年数に併せて、目的別に学んでまいりました。

#### 5 質の高い福祉サービスの提供

提供する具体的な施設サービスについて、入居者・ご家族の同意を得た上で、介護職、看護職等の多職種共同で援助を行い、入居者の生活の質を向上するべくケアをしてまいりました。さらにサービス提供時の事故を未然に防止できるよう、各種委員会等の場を活用し、リスクマネジメントの充実を図りました。

また、平成29年度は接遇に関する苦情が2件あったことから、もう一度初心に戻り、接遇・マナーの勉強会を行い、ご利用者やご家族との意思の疎通を図るよう努めました。

#### 6 職場環境の整備・改善

施設内の整理整頓、清掃を常に意識し、ご利用者や来訪するご家族等が心地よく過ごしていただけるような環境づくりに努めました。

## 事業状況

### 1、職員配置状況(平成30年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
施設課長 (施設長)	1	0	1	総務課長兼務
生活相談員	1	0	1	-
介護支援専門員	1	0	1	-
嘱託医	0	1	1	委託契約
看護職員	2	1	3	-
機能訓練指導員	0	1	1	特養当別長寿園、デイサービス結 兼務
介護職員	10	10	20	介護福祉士12名
管理栄養士	0	1	1	育児休暇代替
庶務係	1	0	1	-
合 計	16	14	30	-

### 2、職員の勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
看護職員	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
介護職員	A	7時30分	16時30分	11時00分から1時間
	B	9時30分	18時30分	12時30分から1時間
	C	11時00分	20時00分	16時30分から1時間
	D	12時00分	21時00分	16時30分から1時間
	E	18時00分	翌10時00分	① 22時00分から3時間 ② 1時00分から3時間
管理栄養士	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

### 3、施設利用者の状況(平成30年3月31日現在)

平成29年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(14)のとおりであります。

#### (1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢は男性97歳、女性102歳です。

また、平均年齢は89.4歳です。

(単位:人)

	60～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	96歳～	計
男 性	0	0	0	1	1	2	2	6
女 性	1	0	2	4	8	6	3	24
計	1	0	2	5	9	8	5	30

## (2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	1	0	2	3	0	6
女性	0	4	12	7	1	24
計	1	4	14	10	1	30

## (3) 認知の分類

(単位:人)

	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	計
男性	0	0	1	3	1	1	0	6
女性	2	1	3	15	2	1	0	24
計	2	1	4	18	3	2	0	30

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

## (4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	石狩市	江別市	小樽市	中標津町	計
男性	3	1	1	0	0	1	6
女性	15	2	2	3	1	1	24
計	18	3	3	3	1	2	30

## (5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	歩行器	車椅子(介助)	車椅子(自走)	計
男性	2	1	0	3	6
女性	8	3	5	8	24
計	10	4	5	11	30

## (6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	おむつ	紙パンツ	計
男性	0	0	6	6
女性	2	2	20	24
計	2	2	26	30

※ 夜間時は、ポータブルトイレを3名のご利用者が使用しています。

## (7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	一部介助	中間浴(リフト浴)	計
男性	6	0	6
女性	20	4	24
計	26	4	30

## (8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	6	0	0	6
女性	19	4	1	24
計	25	4	1	30

## (9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	一部介助	中間浴(リフト浴)	計
男性	3	3	6
女性	5	19	24
計	8	22	30

## (10) 医療機関受診状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	3	4	2	4	4	5	3	5	2	2	8	2	44
女性	7	4	5	5	8	5	12	8	7	6	4	6	77
計	10	8	7	9	12	10	15	13	9	8	12	8	121

## (11) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
女性	0	2	0	0	1	0	2	1	2	1	2	0	11
計	0	2	0	0	1	0	2	1	2	1	3	0	12

## (12) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	30	31	30	31	30	30	30	29	30	29	30	29
月中入所	1	0	1	0	1	0	0	2	0	1	0	1
月中退所	0	1	0	1	1	0	1	1	1	0	1	0
(内)月中死亡	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
月末在籍数	31	30	31	30	30	30	29	30	29	30	29	30

## (13) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
平成29年 4月21日	女	78	2	在宅(措置)
平成29年 6月16日	女	83	5	在宅
平成29年 8月23日	男	90	4	在宅
平成29年11月13日	男	93	4	在宅
平成29年11月15日	女	85	3	老人保健施設
平成30年 1月 9日	女	84	3	老人保健施設
平成30年 3月12日	男	96	3	在宅

## (14) 年度内退所の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	退所理由
平成29年 5月29日	女	93	1	長期入院
平成29年 7月20日	女	79	2	長期入院
平成29年 8月23日	女	83	3	他施設入所
平成29年10月25日	女	92	4	死去
平成29年11月 8日	女	84	5	長期入院
平成29年12月11日	女	83	5	長期入院
平成30年 2月27日	男	88	4	長期入院

## 4、短期入所生活介護実績報告

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	9	16	13	9	14	9	13	10	12	13	14	18	150
延日数	128	157	156	112	100	108	135	68	85	163	187	254	1,653

## 5、機能回復訓練の状況

機能訓練内容	開催日	対応職員	参加人数
ラジオ体操	毎日	介護職員	1日平均20名
リハビリ体操	毎日	介護職員	1日平均20名
レクリエーション	毎日	介護職員	1日平均20名
歌・体操・手足の運動	月・火・木・金	機能訓練指導員	10名
ボール運動・レク	月・火・木・金	機能訓練指導員	10名
歩行訓練	月・火・木・金	機能訓練指導員	2名
笑いヨガ	平成29年6月7日 平成29年9月6日	外部講師	15名

## 6、家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	63	66	63	77	79	65	76	78	70	79	73	77	866
来訪者数	81	79	87	114	124	86	100	89	94	105	91	94	1,144

※ 面会簿より集計

## 7、介護事故件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転落・転倒	1	2	4	5	4	5	8	3	2	3	4	5	46
誤薬	2	0	1	2	0	0	0	1	1	0	0	0	7
その他	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	5
計	3	3	6	7	5	5	8	4	4	3	5	5	58

※ その他の内容は、離園、椅子からのずり落ち。

8、苦情等の状況

職員の言動等、対応に関する苦情 2件

年月日	内 容
平成29年10月11日	ショートステイ利用中に職員の対応にご利用者が不愉快な思いをした。
平成29年11月29日	ショートステイご利用者に対する職員の扱いが荒く、職員の言葉遣いも全体的に悪い。

※ 全体会議・介護員会議において、上記内容を職員全体に周知し、接遇マナーについて改めて意識統一を図りました。

9、施設入所申込状況

(1) 施設入居判定委員会

開催年月日	出席者数
平成29年 5月25日	7名
平成29年 8月24日	7名
平成29年11月20日	7名
平成30年 2月22日	6名

(2) 施設入所申込数

(単位:人)

	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	2	0	0	2
女 性	5	3	0	8
計	7	3	0	10

10、職員勉強会状況

実施日	参加人数	テーマ
平成29年 5月26日	10名	安全な入浴介助方法について
平成29年 6月16日	9名	認知症のケアについて
平成29年 7月21日	11名	排泄介助のケアについて
平成29年 9月15日	9名	ポジショニングについて
平成29年10月20日	11名	リスクマネジメントについて

11、避難訓練実施状況

実施日	参加人数
平成29年 5月31日	25名
平成29年10月 4日	35名

12、研修参加状況

別紙1に掲載

13、行事等の状況

別紙2に掲載

社会福祉法人当別長生会 平成29年度 研修実施状況

平成29年度法人外部研修参加状況

NO	月日	研修名	受講者及び人数	部門
1	5月31日、6月1日	新任介護職員研修	介護職員1名	特養長寿の郷
2	6月6日	危険物取扱者保安講習	総務課長	法人本部
3	6月22日	H29年度算定基礎届事務講習会	庶務1名	特養当別長寿園
4	6月23日、24日	H29年度石狩北部地区危険物安全協会当別支部研修会	施設課長	特養当別長寿園
5	7月5日、6日	第2種衛生管理者受検対策講座	看護職員1名	法人本部
6	7月6日	H29年度接遇講習会	生活相談員1名	特養当別長寿園
7	7月13日、14日	H29年度防火管理者講習	施設課長	養護長寿園
8	7月19日	H29年度石狩管内居宅介護支援事業所集団指導	介護支援専門員1名	居宅結
9	7月20日	リスクマネジメント研修①	介護職員1名	特養長寿の郷
10	7月26日	H29年度地域ケア会議 権利擁護専門部会	施設課長1名、生活相談員2名	特養当別長寿園・長寿の郷
11	7月27日、28日	H29年度新任経理・総務担当者研修	庶務1名	特養当別長寿園
12	7月31日	江別・石狩地域認知症見守りSOSネットワークシステム連絡会議	施設課長	特養当別長寿園
13	8月22日、23日	H29年度看護師専門研修	看護職員1名	特養当別長寿園
14	8月24日、25日	新任介護職員研修	介護職員1名	特養長寿の郷
15	9月7日	H29年度給食施設栄養管理担当者会議	管理栄養士2名、栄養士1名	特養当別長寿園・長寿の郷 養護長寿園
16	9月7日	H29年度認知症ケアスキルアップ研修	介護職員1名	特養当別長寿園
17	9月12日	H29年度北海道介護支援専門員更新研修	介護支援専門員1名	居宅結
18	9月19日	安全運転管理者講習	技能員1名	法人本部
19	9月21日	リスクマネジメント研修②	介護職員1名	特養長寿の郷
20	9月28日	個別ケア実践力向上研修	介護職員1名	特養長寿の郷
21	10月2日	H29年度北海道民間事業職員共済会業務説明会	庶務1名	特養当別長寿園
22	10月10日～12日	H29年度後期ユニットリーダー研修	介護職員1名	特養長寿の郷
23	10月23日、24日	H29年度北海道介護支援専門員更新研修	介護支援専門員1名	居宅結
24	11月2日	H29年度医療知識向上研修	介護職員1名	特養当別長寿園
25	11月6日～10日	H29年度ユニットリーダー研修	介護職員1名	特養長寿の郷
26	11月6日～10日	H29年度ユニットリーダー研修	介護職員1名	特養長寿の郷
27	11月7日	H29年度ユニットケアフォローアップ研修	介護職員1名	特養長寿の郷
28	11月15日	H29年度江別保健所感染症予防対策研修	看護師1名、介護職員2名、支援員1名	特養当別長寿園・長寿の郷 養護長寿園
29	11月15日	H29年度当別町地域ケア会議 第4回全体会	生活相談員2名	特養当別長寿園・養護
30	11月15日	H29年度年末調整説明会	庶務1名	特養当別長寿園
31	11月18日、19日	介護福祉士実習指導者講習会	介護職員1名	特養長寿の郷
32	11月20日、21日	H29年度北海道介護支援専門員更新研修	介護支援専門員1名	居宅結
33	11月21日、22日	H29年度北海道老人福祉施設協議会養護老人ホーム勉強会	主任生活相談員	養護長寿園
34	11月30日、12月1日	H29年度介護職員専門研修 I	介護職員1名	特養当別長寿園
35	12月2日、3日	介護福祉士実習指導者講習会	介護職員1名	特養長寿の郷
36	12月7日	H29年度北海道高齢者虐待防止推進研修会	介護支援専門員1名、介護職員1名	特養当別長寿園・長寿の郷
37	12月8日	アンガーマネジメント研修	生活相談員1名	特養長寿の郷
38	12月11日	H29年度介護保険施設及び有料老人ホーム集団指導	施設課長3名	特養当別長寿園 長寿の郷・テイ結
39	12月18日～20日	H29年度北海道介護支援専門員更新研修	介護支援専門員1名	居宅結
40	12月18日	介護事業者向け リスクマネジメントセミナー	介護職員2名	特養当別長寿園
41	2月14日	H29年度地域ケア会議 個別処遇検討専門部会	施設課長・生活相談員	特養当別長寿園
42	2月23日	H29年度生活習慣病予防のためのスキルアップ研修	管理栄養士	養護長寿園
43	3月5日	平成30年介護報酬改定の影響分析と報酬改定介護事業戦略	理事長・理事1名	法人本部
44	3月14日	H29年度地域ケア会議 第5回全体会	生活相談員4名、介護支援専門員2名	全事業所
45	3月27日	H30年度介護報酬改定に係る説明会	生活相談員2名、介護支援専門員1名	特養当別長寿園 長寿の郷・居宅結
46	8月1日～1月31日	介護福祉士実習指導者講習会	介護職員2名	特養当別長寿園

社会福祉法人当別長生会 平成29年度 事業・行事等実施状況

月/部門	共通部門		特別養護老人ホーム当別長寿園	養護老人ホーム長寿園	居宅介護支援事業所 結	デイサービスセンター 結	特別養護老人ホーム長寿の郷
4月			5日 喫茶 11日 椿友の会来園 12、26日 逆デイ 26日 誕生会	9、16、23日 カラオケサークル 11月 郷土料理食 14日 セブンイレブン訪問販売 18日 歌のレク 20日 衆議院総選挙不在者投票 21日 衣類訪問販売			5日 喫茶 6日 音楽療法 13日 セブンイレブン訪問販売
5月	11、12日 平成28年度決算監査 26日 第1回理事会		8~26日 利用者健診 10、24日 逆デイ 11日 喫茶 14日 母の日 24日 誕生会 阿波踊りにわか来園 25日 入所判定会議 27日 医療大吹奏楽部演奏会 31日 夜間想定避難訓練	11、12日 お花見ドライブ 17日 入所者懇談会 24日 ヤクルトおなか健康教室 25日 誕生会		8~12日 お花見ドライブ	8~19日 入居者健診 11日 セブンイレブン訪問販売 喫茶 14日 母の日 25日 入所判定会議 31日 夜間想定避難訓練 誕生会
6月	2日 第1回役員協議会 20日 第2・3回理事会 20日 第1回評議員会		2日 喫茶 7日 笑いヨガ 14、28日 逆デイ 18日 父の日 21日 誕生会 29日 音楽を楽しむ会わ音楽園			7日 笑いヨガ	2日 喫茶 7日 笑いヨガ 8日 セブンイレブン訪問販売 18日 父の日 22日 阿波踊りにわか来園 誕生会
7月	12日 第4回理事会		3日 喫茶 8日 マンドリン演奏会 12、26日 逆デイ 19日 当別町長選不在者投票 26日 誕生会	19日 当別町長選不在者投票 24日 ショッピング			3日 喫茶 8日 マンドリン演奏会 13日 セブンイレブン訪問販売 19日 当別町長選不在者投票 誕生会
8月	3、4日 第1四半期監事監査		1日 喫茶 1~25日 利用者健診 9、23日 逆デイ 19日 法人夏祭り 24日 入所判定会議 30日 誕生会 江別まごころ会来園	19日 法人夏祭り			1~18日 入居者健診 10日 セブンイレブン訪問販売 19日 法人夏祭り 24日 入所判定会議
9月			2日 当別福祉祭り見学 6日 喫茶 笑いヨガ 13、27日 逆デイ 20日 ショッピング 21日 敬老会 27日 誕生会 音楽を楽しむ会わ音楽園 28日 西当別小学校生徒訪問 30日 当別レディースハーモニー来園	13日 収穫祭		6日 笑いヨガ 13~28日 夕食レク	2日 当別福祉祭り見学 6日 喫茶 笑いヨガ 14日 セブンイレブン訪問販売 18日 敬老会 誕生会
10月	30日 第2回役員協議会		4日 自然災害想定避難訓練 5日 喫茶 11日 逆デイ 18日 衆議院総選挙不在者投票 25日 誕生会	4日 自然災害想定避難訓練 18日 衆議院総選挙不在者投票 23日 避難訓練	4日 自然災害想定避難訓練 23日 避難訓練	4日 自然災害想定避難訓練	4日 自然災害想定避難訓練 5日 喫茶 12日 セブンイレブン訪問販売 18日 衆議院総選挙不在者投票 誕生会
11月	8、9日 第2四半期監事監査 24日 第5回理事会 28日 第2回評議員会		2日 利用者インフルエンザ予防接種 3~5日 当別町文化祭見学 8、22日 逆デイ 10日 喫茶 15日 寿司buffe 20日 入所判定会議 29日 誕生会	15日 寿司buffe		15日 寿司buffe	1~16日 入居者健診 3~5日 当別町文化祭見学 9日 セブンイレブン訪問販売 10日 喫茶 15日 寿司buffe 20日 入所判定会議 誕生会
12月			1日 当別高校生生徒訪問 4日 喫茶 4、20日 逆デイ 6日 鍋の日 13日 クリスマス会 14日 利用者インフルエンザ予防接種 27日 誕生会 28日 音楽を楽しむ会わ音楽園				4日 喫茶 6日 鍋の日 14日 セブンイレブン訪問販売 18日 利用者インフルエンザ予防接種 25日 クリスマス会 誕生会
1月	31日 第6回理事会		10、24日 逆デイ 10日 初笑い会 11日 鏡開き 17日 鍋の日 笑いヨガ 24日 誕生会			17日 笑いヨガ 29~31日 節分豆まき	17日 鍋の日 笑いヨガ 18日 セブンイレブン訪問販売 誕生会
2月	7、8日 第3四半期監事監査		1日 節分豆まき 1~16日 利用者健診 6日 喫茶 7日 鍋の日 14日 逆デイ 22日 入所判定会議	3日 節分豆まき		2日 節分豆まき	2日 節分豆まき 5~19日 入居者健診 6日 喫茶 7日 鍋の日 8日 セブンイレブン訪問販売 22日 入所判定会議 誕生会
3月	13日 第7回理事会 16日 第1回評議員選任・解任委員会 20日 第8回理事会 30日 第3回評議員会		7日 喫茶 10日 音楽を楽しむ会わ音楽園 14、28日 逆デイ 14日 鍋の日 28日 誕生会	22日 避難訓練	22日 避難訓練		7日 喫茶 8日 セブンイレブン訪問販売 14日 鍋の日 誕生会

## 事業報告の附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。